



市大授業



平成29年4月29日（土・祝）に杉本キャンパスにおいて「市大授業」を開催しました。

市大授業は、高校生・予備校生や保護者の方をはじめ本学に関心のある方々を対象に、大学ってどんなところだろう？授業の雰囲気や学内の様子などを体験するものです。大学の現任教員が模擬講義を行うことで、最新の研究に興味を持っていただき、高校での学習意欲を高めていただくため、毎年恒例のイベントになっています。

本年は杉本門を開門し、南部ストリートやけや木通りの若葉あふれる木立の中を会場まで進み、大学内の雰囲気を体感していただきました。理学部は5講座を実施し、のべ621名の参加があり、一方文学部では、3講座と現役学生とのフリートーク！を実施し、のべ498名の参加がありました。同時に学術情報総合センター（図書館）の施設見学会を行い、本学の学びの場としての環境を261名の方が見学しました。

大勢の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

アンケート
結果から

文学部を知りたい人のための市大授業

～ひらけゆく世界 みえてくる人間～

日程：2017年4月29日（土・祝）

場所：大阪市立大学杉本キャンパス

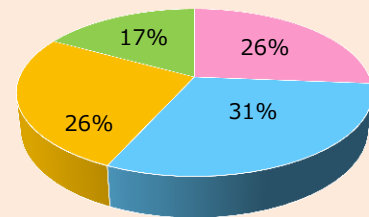
* のべ参加人数…498名

* アンケート回答者数…347名

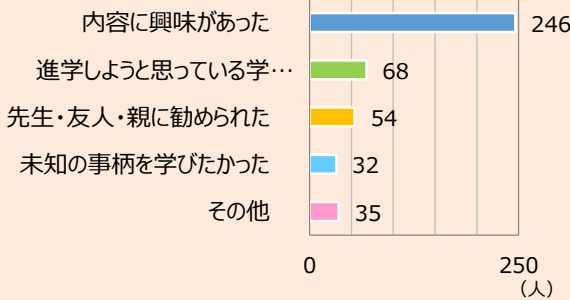


あなたの学年は

- 高校1年生
- 高校2年生
- 高校3年生
- 予備校生、その他



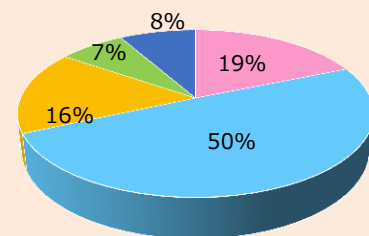
この授業を選んだ理由



授業の内容は どうでしたか



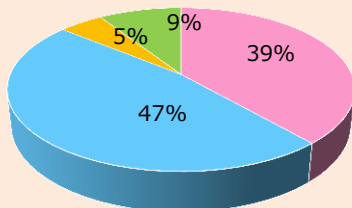
- よく理解できた
- おおよそ理解できた
- どちらともいえない
- 全く理解できなかった
- あまり理解できなかった



今後の進路決定の参考 になったでしょうか



- 参考になった
- やや参考になった
- どちらともいえない
- その他



文A 自己という謎：「自分探し」の哲学？

哲学 佐金 武 講師



参加：148名



- 楽しかった。ありがとうございました。
- 哲学についてほとんど知らない状態で今回の授業を受けました。印象は、哲学は人によって様々な考えがあって、全く同じものは存在しないということです。大学選びに悩んでいるので、新たな参考になりました。ありがとうございました。

文B ドイツ語圏の悩める作家たち

ドイツ語フランス語圏電後文化学 高井 絹子 准教授



参加：79名



- 授業の雰囲気を感じることができたと思います。
- すべてのコースの体験授業を受けてみたいです。
- すごくおもしろかったです。読んでみたくなりました。文学っていいなと思いました。70分ほどの授業があつという間でした。

文C 都会はなぜ田舎ではないのか？

社会学 笹島 秀晃 講師



参加：121名



- 楽しかったです。子供にも聞かせてあげたかったです。残念。
- 大学の授業を体験することができ、授業の雰囲気などが実際に分ってとてもいい体験でした。ありがとうございました。

文D 文学部学生とのフリートーク！

協力：大阪市立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構



参加：150名



文学部の学生が大学の勉強やクラブ活動、就職などの質問に応じ、学生生活を詳しくご紹介しました。参加者に思いつき学生生活を楽しんでいる様子が伝わり、会場が熱気に包まれました。



学術情報総合センター (図書館) 施設見学会

国内最大級の大学図書館で、学生が自由に使えるPCルームやラーニング・コモンズも備えた施設を高校生をはじめ、大勢の方が見学しました。



見学：261名

